

労働力調査（基本集計）

2022年(令和4年)3月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6684万人。前年同月に比べ11万人の減少。6か月連続の減少
- ・雇用量数は6025万人。前年同月に比べ14万人の増加。3か月ぶりの増加
- ・正規の職員・従業員数は3599万人。前年同月に比べ7万人の増加。3か月ぶりの増加。
非正規の職員・従業員数は2078万人。前年同月に比べ14万人の増加。2か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「卸売業、小売業」、「建設業」、「生活関連サービス業、娯楽業」などが減少

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は60.5%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は77.9%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は180万人。前年同月に比べ9万人の減少。9か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が5万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が3万人の減少。
「新たに求職」が8万人の減少

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.6%。
前月に比べ0.1ポイントの低下

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4180万人。前年同月に比べ19万人の減少。3か月ぶりの減少

原数値	実数 (万人, %)	対前年同月増減 (万人, ポイント)			
		3月	2月	1月	12月
15歳以上人口	11054	-37	-37	-35	-26
労働力人口	6864	-21	-51	-47	-24
就業者	6684	-11	-35	-32	-2
男	3681	-18	-37	-28	-8
女	3003	7	2	-5	6
自営業主・家族従業者	627	-24	-10	-5	-11
雇用量	6025	14	-22	-35	5
役員を除く雇用量	5677	21	-2	-28	19
正規の職員・従業員	3599	7	-12	-27	12
非正規の職員・従業員	2078	14	10	0	7
農業、林業	179	-8	2	-4	-11
建設業	492	-10	9	-8	-35
製造業	1053	14	3	4	-1
情報通信業	264	10	8	-4	15
運輸業、郵便業	355	8	5	-13	8
卸売業、小売業	1050	-39	-46	-19	-4
金融業、保険業	153	-7	-11	-2	9
不動産業、物品賃貸業	144	3	-3	0	9
学術研究、専門・技術サービス業	249	9	3	6	-3
宿泊業、飲食サービス業	364	1	10	3	-2
生活関連サービス業、娯楽業	223	-10	-7	-6	-9
教育、学習支援業	339	5	-20	-14	-7
医療、福祉	904	-2	9	8	16
サービス業(他に分類されないもの)	451	13	2	10	8
就業率	60.5	0.3	0.1	0.1	0.1
うち15～64歳	77.9	0.5	0.2	0.1	0.4
男	83.7	0.1	-0.2	-0.2	0.1
女	71.9	0.8	0.6	0.5	0.6
うち20～69歳	79.4	0.5	0.3	0.3	0.4
完全失業者	180	-9	-15	-14	-22
（非自発的な離職）	48	0	-5	-4	-11
うち勤め先や事業の都合	28	-5	-4	-2	-9
（自発的な離職（自己都合））	68	-3	2	-3	-6
（新たに求職）	50	-8	-11	-4	-3
非労働力人口	4180	-19	14	8	-2

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		3月	2月	1月	12月
完全失業率	2.6	-0.1	-0.1	0.1	-0.1
男	2.7	-0.3	0.0	0.1	-0.1
女	2.4	0.0	0.0	0.0	-0.1

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

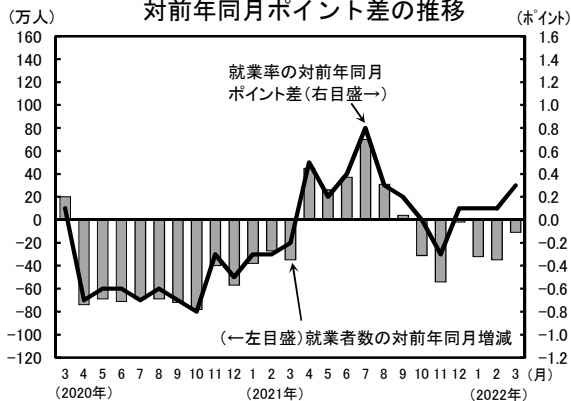
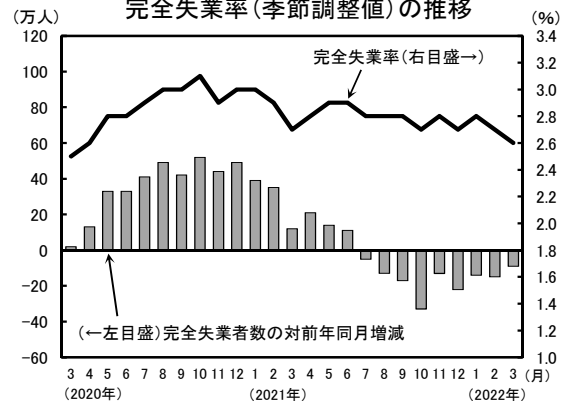


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- 就業者数は6684万人。前年同月に比べ11万人(0.2%)の減少。6か月連続の減少。
- 男性は3681万人。18万人の減少。
- 女性は3003万人。7万人の増加

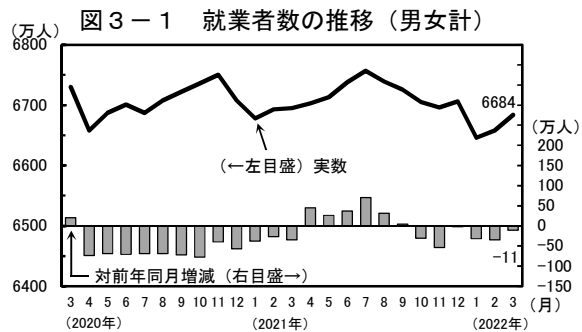
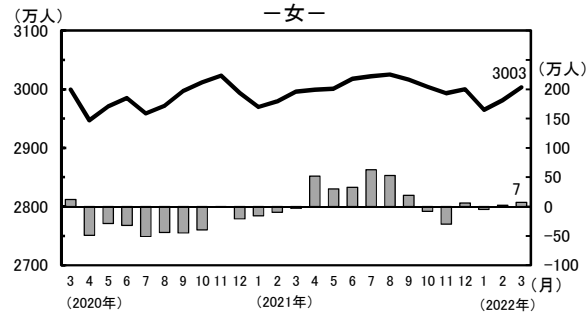
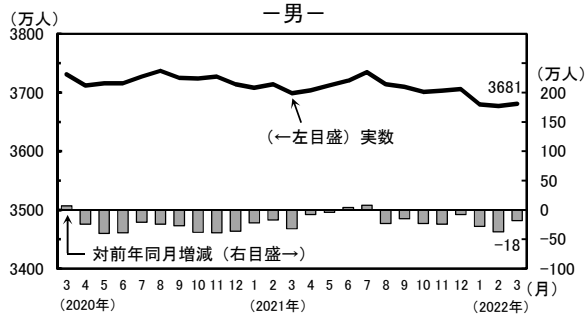


図3-2 就業者数の推移 (男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は627万人。前年同月に比べ24万人(3.7%)の減少
- 雇用者数は6025万人。前年同月に比べ14万人(0.2%)の増加。3か月ぶりの増加。
- 男性は3273万人。前年同月と同数。
- 女性は2752万人。14万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	2022年 3月	
	実数	対前年同月増減
就業者	6684	-11
自営業主・家族従業者	627	-24
雇用者	6025	14
男	3273	0
女	2752	14

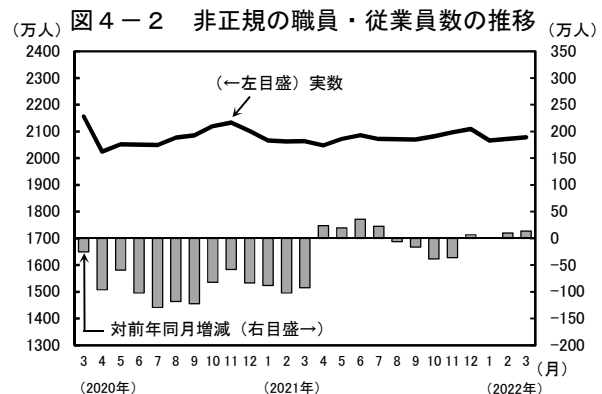
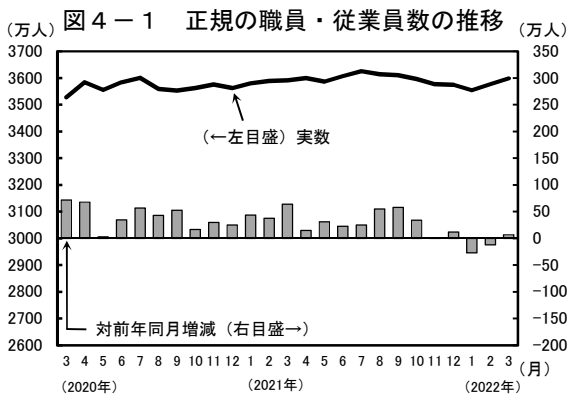
3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3599万人。前年同月に比べ7万人(0.2%)の増加。3か月ぶりの増加
- 非正規の職員・従業員数は2078万人。前年同月に比べ14万人(0.7%)の増加。2か月連続の増加
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.6%。前年同月と同率

表2 雇用形態別雇用者数

2022年 3月	男女計			男			女		
	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合
役員を除く雇用者	5677	21	-	3011	5	-	2666	16	-
正規の職員・従業員	3599	7	63.4	2352	-4	78.1	1247	11	46.8
非正規の職員・従業員	2078	14	36.6	659	9	21.9	1419	5	53.2
パート	1008	-24	17.8	125	-4	4.2	883	-20	33.1
アルバイト	448	8	7.9	223	2	7.4	226	7	8.5
労働者派遣事業所の派遣社員	142	5	2.5	53	0	1.8	89	5	3.3
契約社員	276	13	4.9	143	4	4.7	133	9	5.0
嘱託	117	2	2.1	73	0	2.4	45	3	1.7
その他	86	8	1.5	42	7	1.4	45	2	1.7

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



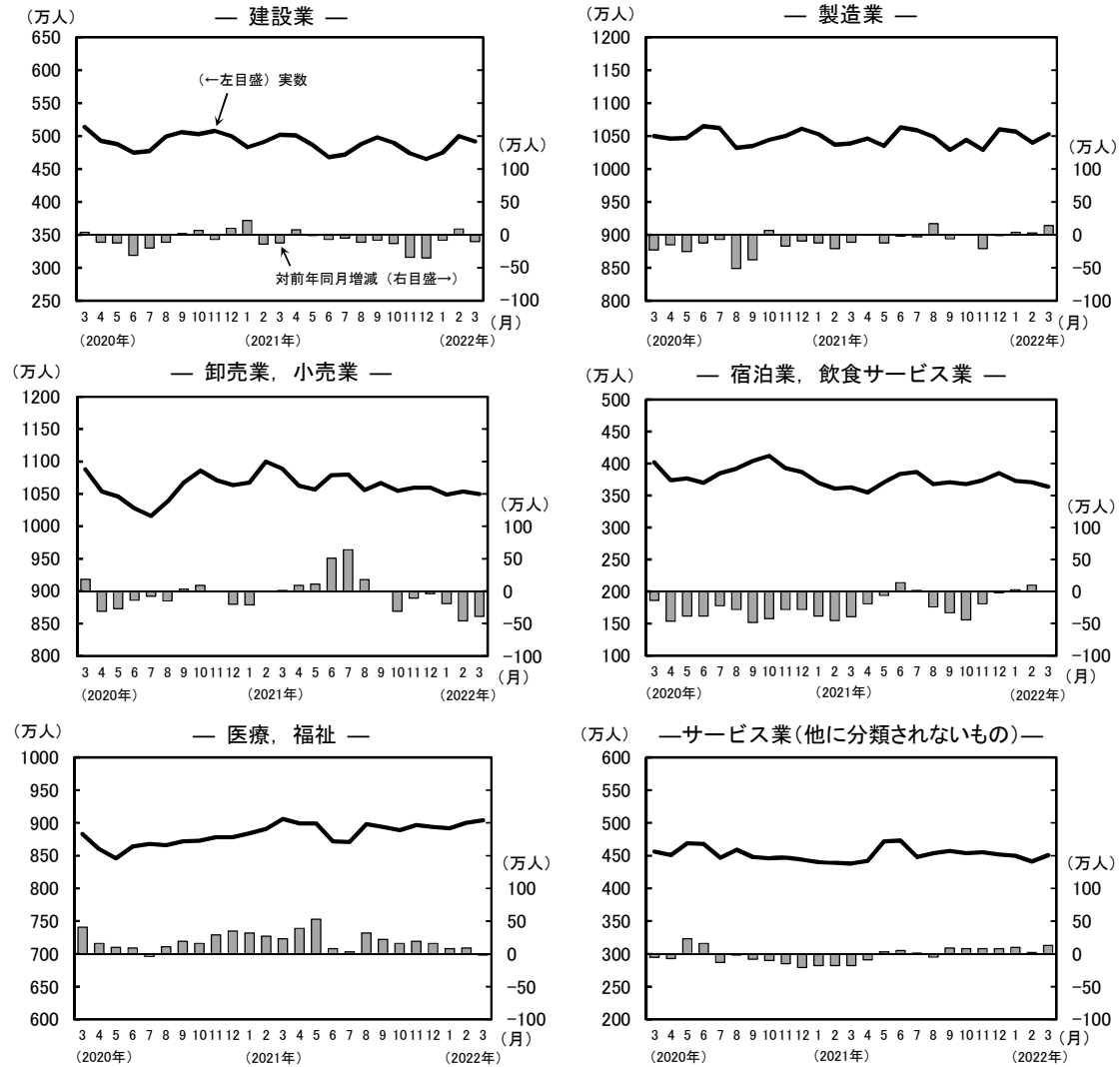
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2022年 3月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	179	6506	492	1053	264	355	1050	153	144	249	364	223	339	904	451
対前年同月 増減	-8	-2	-10	14	10	8	-39	-7	3	9	1	-10	5	-2	13
対前年同月 増減率(%)	-4.3	-0.0	-2.0	1.3	3.9	2.3	-3.6	-4.4	2.1	3.8	0.3	-4.3	1.5	-0.2	3.0

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は60.5%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業者率は77.9%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇。
男性は83.7%。0.1ポイントの上昇。女性は71.9%。0.8ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業者率は79.4%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

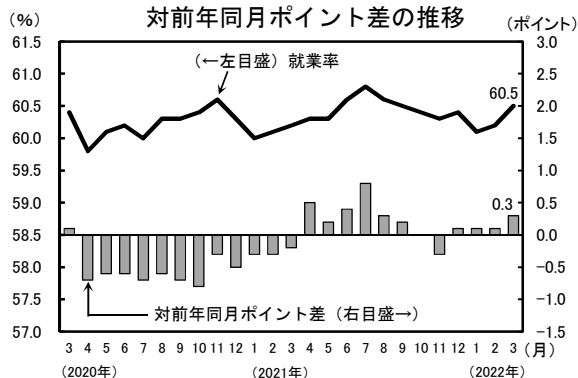
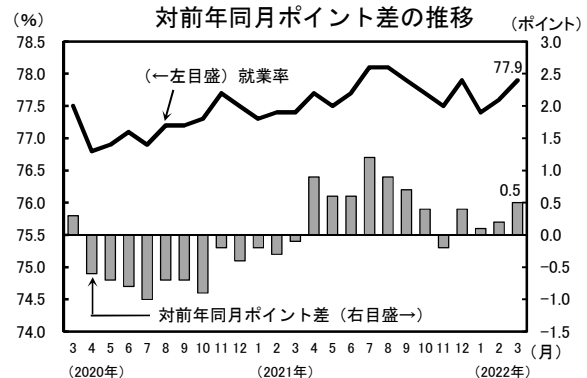


図6-2 就業者率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は180万人。前年同月に比べ9万人(4.8%)の減少。9か月連続の減少
- 男性は107万人。前年同月に比べ8万人の減少。女性は73万人。前年同月に比べ2万人の減少

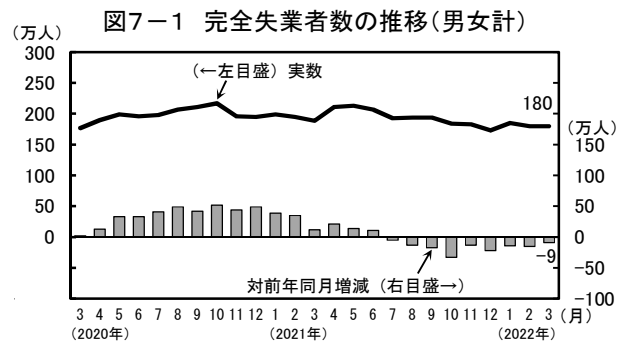
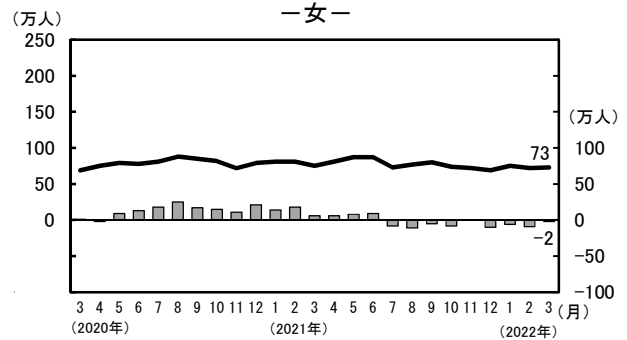
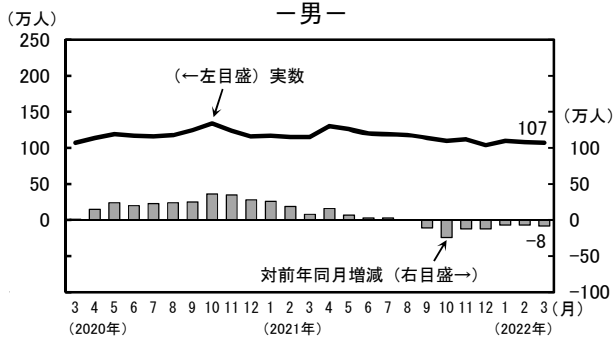


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



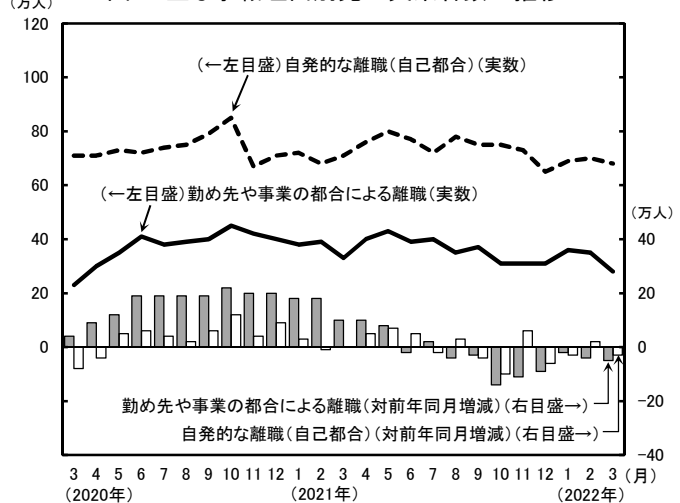
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は28万人と、前年同月に比べ5万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は68万人と、前年同月に比べ3万人の減少、「新たに求職」は50万人と、前年同月に比べ8万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数

2022年 3月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	180	-9
仕事をやめたため求職	116	-3
非自発的な離職	48	0
定年又は雇用契約の満了による離職	20	5
勤め先や事業の都合による離職	28	-5
自発的な離職(自己都合)	68	-3
新たに求職	50	-8
学卒未就職	10	1
収入を得る必要が生じたから	23	-4
その他	17	-5

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「55～64歳」及び「65歳以上」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」、「45～54歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2022年 3月	男女計		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	180	-9	107	-8	73	-2
15～24歳	24	-6	14	-2	10	-4
25～34歳	42	-1	24	-3	17	1
35～44歳	33	1	18	-2	15	2
45～54歳	32	-4	17	-3	15	-1
55～64歳	31	1	19	0	12	1
65歳以上	18	-1	14	0	4	-1
(再掲)55～59歳	18	1	11	0	7	1
(再掲)60～64歳	13	0	8	0	5	0

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6711万人。前月に比べ18万人(0.3%)の増加
- ・雇用者数は6045万人。前月に比べ37万人(0.6%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は179万人。前月に比べ9万人(4.8%)の減少
- ・内訳をみると、「自発的な離職(自己都合)」は7万人(9.5%)の減少。「非自発的な離職」は5万人(8.3%)の減少。「新たに求職」は1万人(2.2%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.6%。前月に比べ0.1ポイントの低下

(男女別)

- ・男性は2.7%と、前月に比べ0.3ポイントの低下
- ・女性は2.4%と、前月と同率

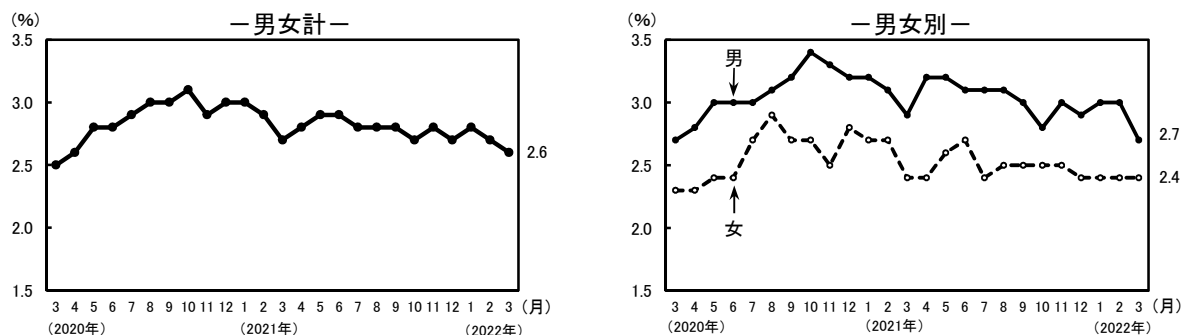
表6 主要項目の季節調整値

(万人, %, ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		3月	2月	1月	12月
就業者	6711	18	0	-19	27
男	3698	9	-8	-11	11
女	3014	8	13	-12	18
うち雇用者	6045	37	22	-30	22
男	3284	20	1	-15	10
女	2762	16	25	-18	13
完全失業者	179	-9	-3	4	-5
男	104	-8	-4	4	-3
女	74	-1	0	0	-3
非自発的な離職	55	-5	1	6	3
自発的な離職(自己都合)	67	-7	3	1	-6
新たに求職	46	1	-4	0	-3
完全失業率	2.6	-0.1	-0.1	0.1	-0.1
男	2.7	-0.3	0.0	0.1	-0.1
女	2.4	0.0	0.0	0.0	-0.1
非労働力人口	4154	-21	-1	5	-16
男	1531	-5	10	3	-5
女	2626	-13	-12	6	-12

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「25～34歳」、「35～44歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ低下
- ・女性の完全失業率は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前月に比べ低下し、「35～44歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

(%, ポイント)

2022年 3月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.6	-0.1	2.7	-0.3	2.4	0.0
15～24歳	4.0	0.2	4.6	0.7	3.4	-0.3
25～34歳	3.5	-0.5	3.5	-0.6	3.3	-0.5
35～44歳	2.4	-0.1	2.3	-0.5	2.6	0.5
45～54歳	2.0	-0.4	1.9	-0.6	2.0	-0.2
55～64歳	2.7	-0.1	3.0	-0.4	2.5	0.2
65歳以上	1.9	0.3

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4154万人。前月に比べ21万人(0.5%)の減少